

高校生カレッジ in KAGAWA 2012

2012年11月10日(土)

11月10日(土)、県内の高校生を対象とする国際理解プログラム「高校生カレッジ in KAGAWA 2012」が高松商工会議所にて開催されました(主催:アイパル香川、JICA 四国)。

当日は、県内の高校18校から36名が参加し、JICA 研修員との交流をはじめ、青年海外協力隊の体験談やNGOの活動紹介、また、アフリカンコンサートなどさまざまな活動を体験しました。

=第1部=

☆ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」

世界の現状について体験しながら、ふりかえてみました。

☆青年海外協力隊トーク

青年海外協力隊員としてマラウイで活動した田村美津子さんの体験談を聞きました。

☆地域のNGO「セカンドハンド」&フェアトレードに関するトーク

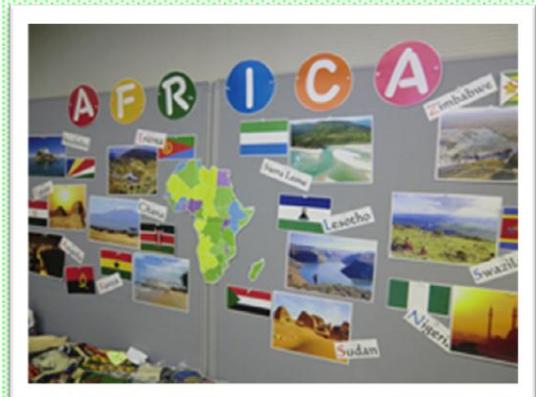
セカンドハンド・ユース代表の瀧口幸恵さんから自らが取り組んでいる活動やフェアトレードに関する話を聞きました。



100人村ワークショップで、大陸ごとに分かれてみました。アジアの人口密度を体感



マラウイでの体験や体験を通して考えたことを話す田村さん



フェアトレードやセカンドハンド・ユースの活動について話す瀧口さん



休憩時には、オリジナルの名刺を交換

＝第2部＝

☆アフリカからの研修員と交流しよう

アフリカ12か国から訪れた JICA 研修員20名(との交流。

クイズやゲーム、3人一組に分かれての会話を楽しみながらアフリカの国々について学びました。

☆ミニアフリカンコンサート

日本、ギニア、フランスのミュージシャン、ダンサーによるアフリカンコンサート。

会場が熱気に包まれました。



英語で出されるヒントをもとに、研修員の出身国を地図上で探すクイズにチャレンジ！



国当てクイズで、各グループを回る研修員のみなさん



ジェスチャーで職業名を当てるゲーム。
残念ながら、正解したチームはゼロ



小グループに分かれての交流では、英語でのコミュニケーションに挑戦！



アフリカの太鼓のリズムに合わせて、みんなで踊りました！